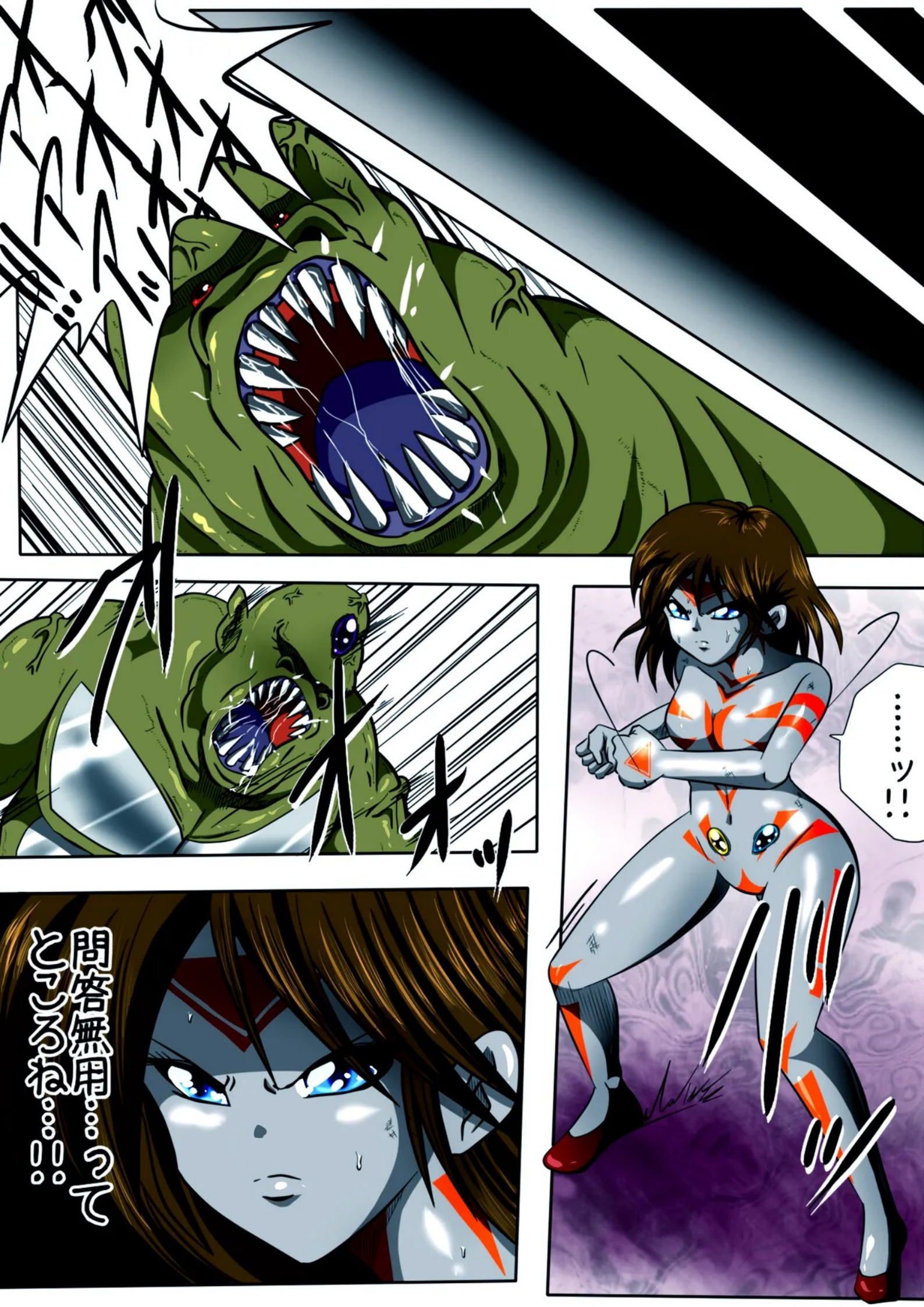
フィオラクライシス
～宇宙凶暴猿強襲！
フィオラ姫大苦戦…！？～
強い…!!!
ぐッ…!!
くるし…ぁぁ…ッ!!!
きゃぁぁぁぁッ!!
ぅぅ…ッ!!?


……ッ!!
問答無用…ってところね…!!

今、フィオラは
宇宙人の作り出した
異次元空間で……――

待ち構えていた
凶暴な怪獣と
戦っていた

この戦い……
フィオラにとっては
相当に不利な
状況だった…

ブル…

ブル!!

異次元空間は
フィオラのエネルギー消費を
著しく早めるのだ……

さらに、ここ何日かで
立て続けに出現した
怪獣たちと戦った
ため――……

ハァ

ハァ

ハァ

疲れも、受けた傷も
満足に回復できて
いないのだ……

クックック…
いよいよ
仕上げだ……

…バカなやつめ
まんまと罠に
かかりおって……
クククク…ッ!!

小娘を連戦で
疲労させ――…
この空間におびき出す
…クックククク……

今にフィオラの
エネルギーは
尽きるぞ…!!

お前の命も
お終いだ

フィオラ姫

ス
ト
ン
たぁぁぁぁぁ!!!

ズ ズ ズ ズ…

グル…
グフフッ…

ダラ

ダラ…

グフフ
フフッ……

ダメだわ…

ハァ…

ハァ

ハァ…

思っている以上に
力が出ない……!!

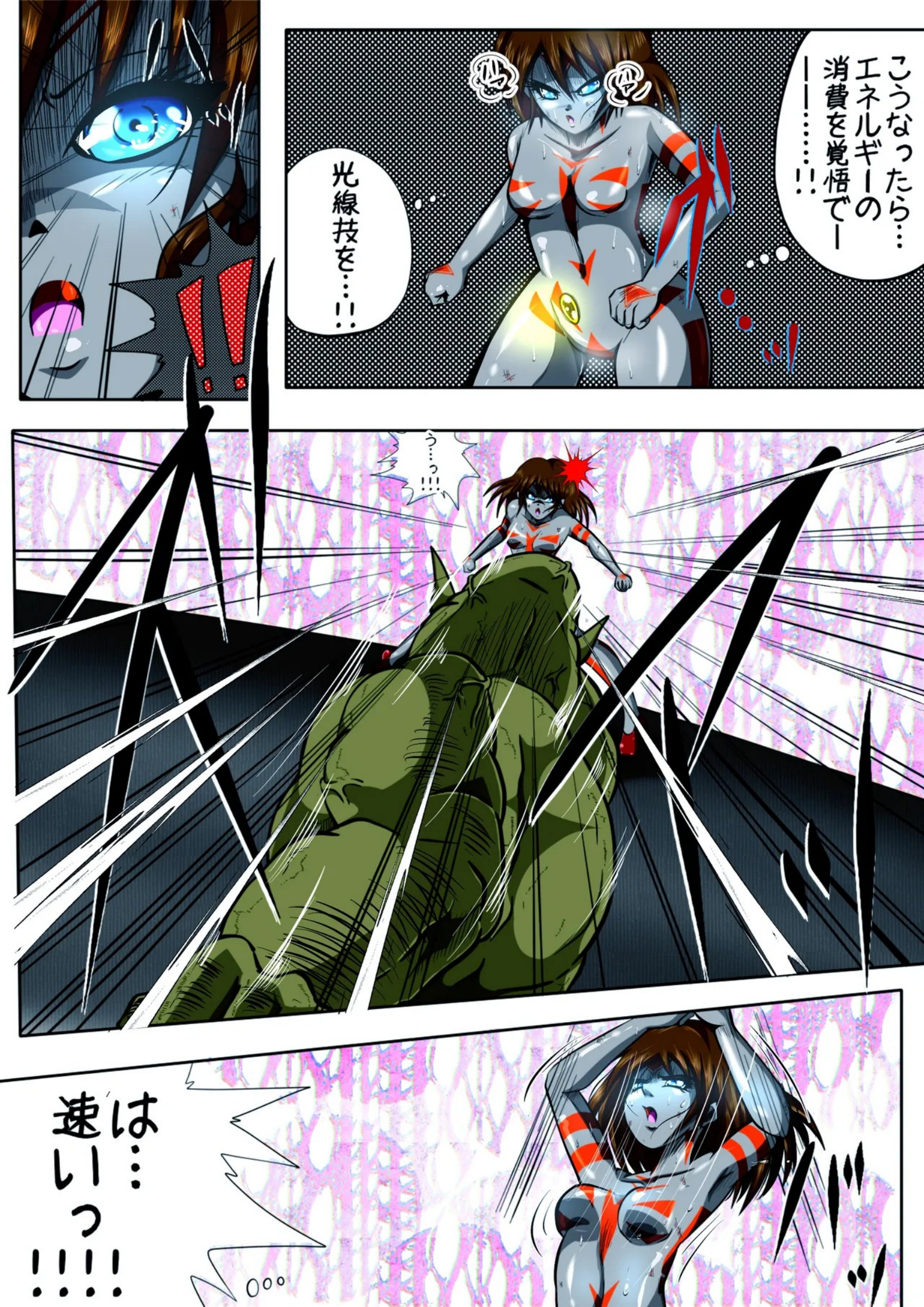
ブル

ブル

ブル

ブル…

だ…打撃では
ダメージを与えられ
ない……ッ!!


こうなったら…エネルギーの消費を覚悟でー――……!!
光線技を…!!
う…っ!!!
は…速いっ!!!!

フェイント……!!
ドクン…
しまっ……

あ…あッ…!!
う…ぐぁ…ッ
あぐッ…!!
う……!!!
う……
ああ……ッ!!
ぐ……
くっ……
!?

あ…ぐッ…!!

あ…う…ぁ…

う…あ…ッ…う…う…うあ…ッ!!

は…なして……ッ……!!あ…ぁ…っぐ…

は…う…っ…くる…し…うぁあ……ッ……!!!!

フル

フル

フル…

あうぅ……ッ!!!
グヒヒッ!!
グフフッ!!!
ヒヒッ!!!
ギリ…
ギリ…
ギリ…
うぁ……ぁ……
ぁぁ……ッ……
ぁ……ッ!!!

ーーーーッッ……!!!
はぁ……ッぐ……!!!!

ボロ

う…う…う…
あれ…っ…

な…なんて威力なの……!!

ニャ
ニャ…

ルル…
ルル

強い……!!!

グルア……
グルルウ…ルル…
グフフ……!!!

……くッ…!!

ヨロッ

今…瞬意識が…!
危なかった…!!

ガッ
ガッ
ガッ
ガッ
!!?
笑ってる…私を痛め…つけて…ッ!!
ゆ…許せない…!!
な…何…ッ!? 体が…ッ…!! 体から…力が…抜け…て…!!!!
ガッ
ま…まさか…もう…?
エネルギーがもう…!? そ…んなッ…
こ…このままでは…ッ!!
ズズズズズズズ…

クックック…相当に弱っているな

無理もない…何せこの数日――……

あの小娘には休む間も与えず……

強力な怪獣どもをけしかけたからな…

その傷、疲労はほとんど癒えてはいまいて……

もはやフィオラの体はボロボロ…戦える力など……

ククク…ッ……!!

う……っ!!

ドガッ

体が……いうことを……

ブルブル…

きかない……

ダメ……!!

反撃しないと……!!

ッ!!

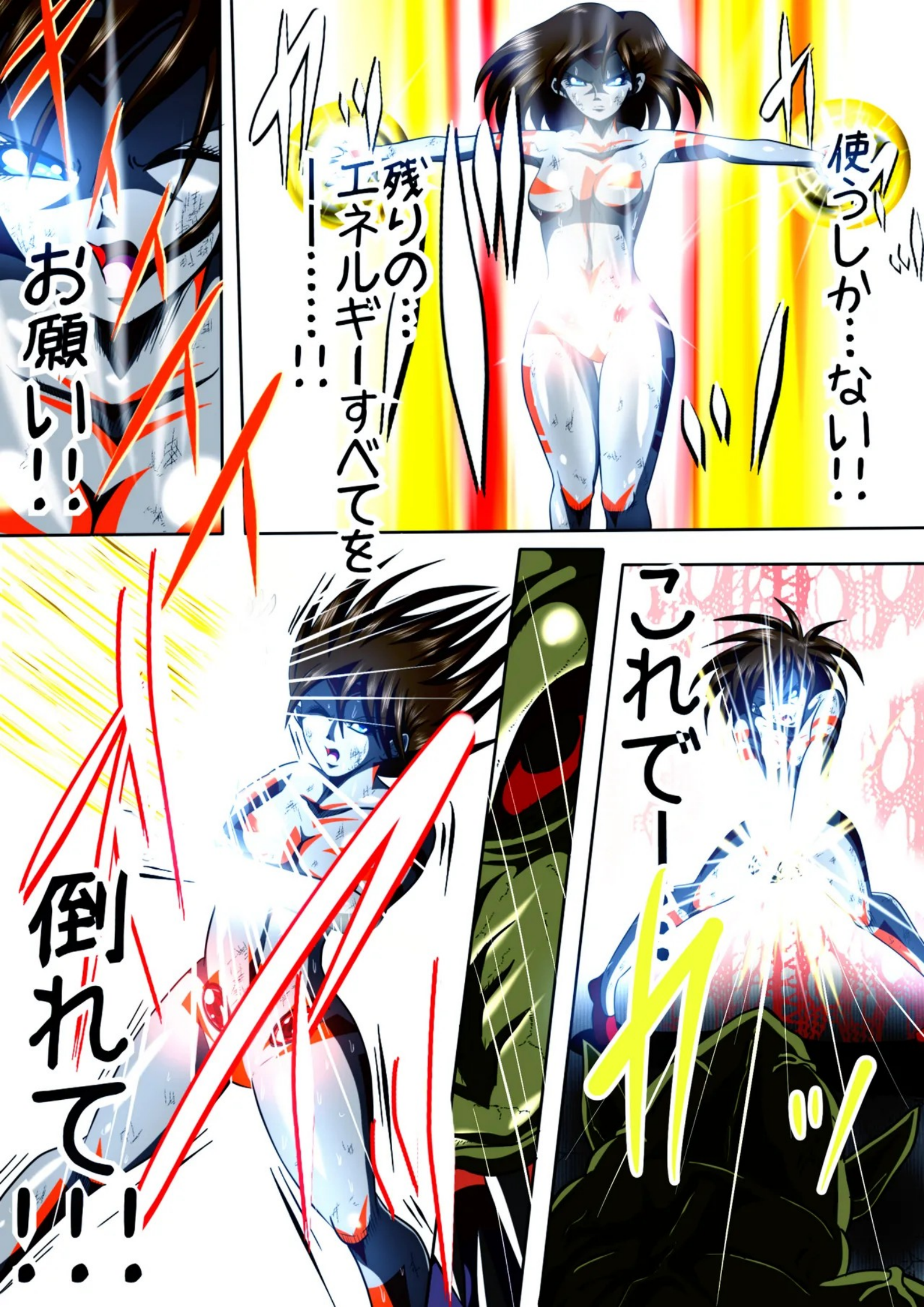
ッ!!

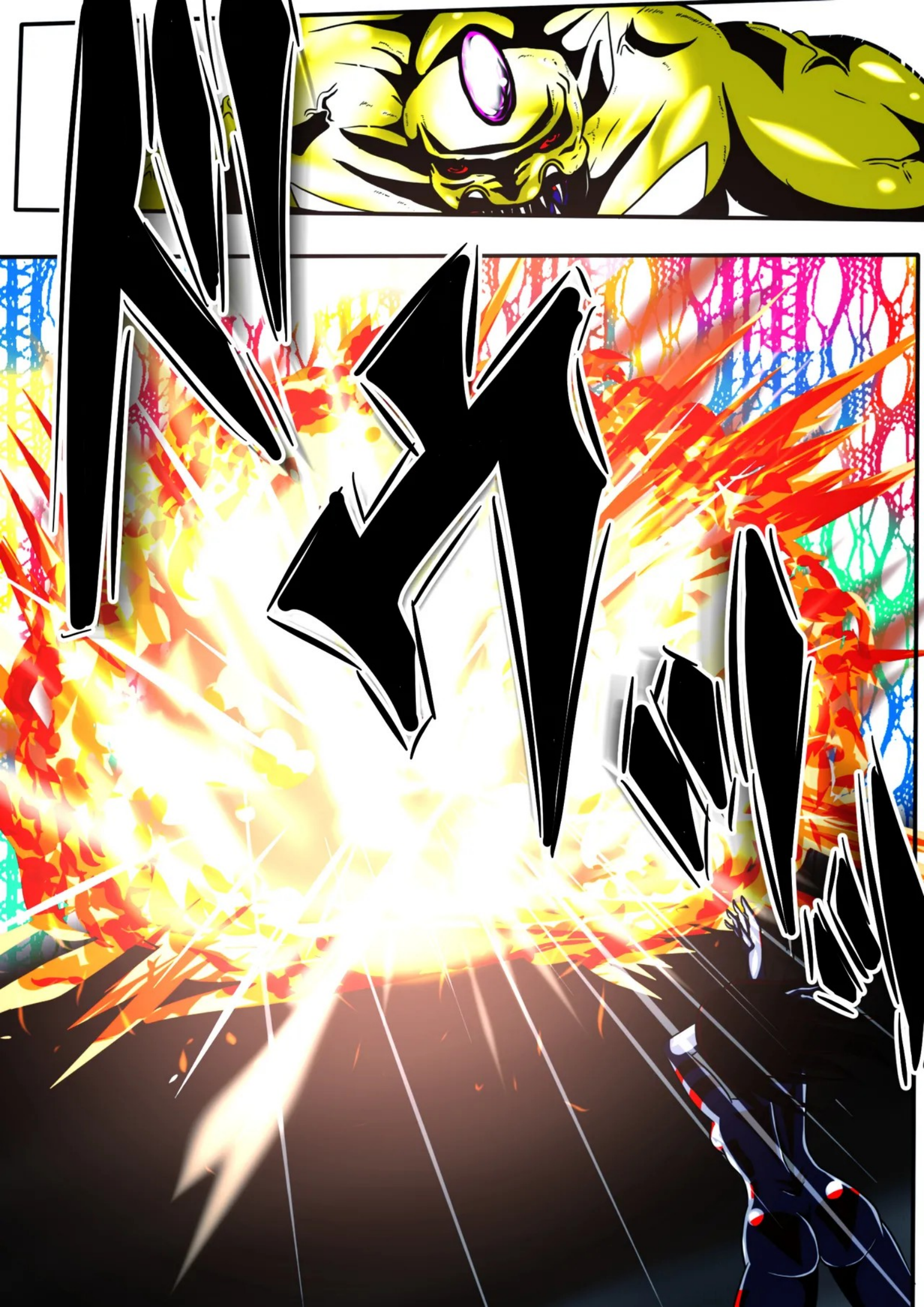
もしまた強烈な攻撃を受けたら……!!

ブルブル…

ブルブル…

懸命に耐えている光も気を失ってしまう……!!


使うしか…ない!!
残りの…エネルギーすべてを――……!!
お願ーー!!
これでーー
ガッ
倒れて!!!


ドゴ

や…やった…の…
……？

お…願い…
もう…
本当に……
も……う……

限…界…
これ以上は…

これ以上は……
私…

戦え…ない……!!

ガアア…
ルル……

グアル…
グルフフ……
フフフ……ッ

そ……――

そ……んな……っ……――――!!!!

ククッ
残念だったな
フィオラ姫

あいにくこの
異次元空間は
私の作った
実に便利な
ものでね…

お前の必殺光線が
炸裂する瞬間…
ゴルルグを別の
次元へ飛ばしたのだよ

ゆえ、ヤツは
全くの無傷…
お前の最後の攻撃は…

無駄な

あがきに

終わったのだ！！

そうだ……やれッ……！！

あぐぁぁぁッ……!!!

その小娘はもう抵抗できんのだからな……!!!

うぁぁ……ッ!!ぐ……ッ!!

グフグフフッ……

ああああああああッ!!

ガッ
ぐぐぐ…
ううッ!!?
し…しまった…!!
両脚を……!!!
きゃあぁぁぁぁッッ!!!

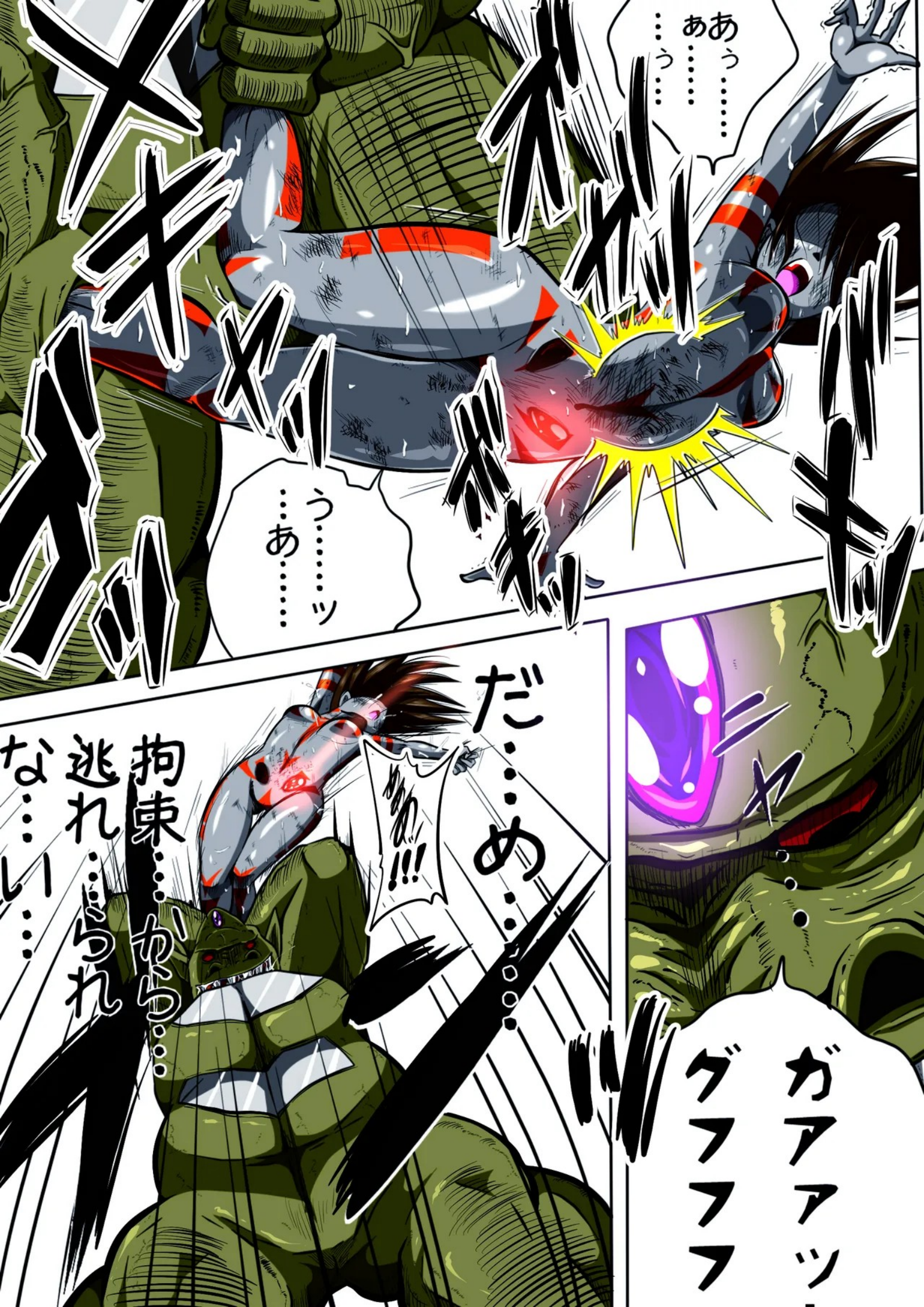
ダ…メ…
体に…力…が……

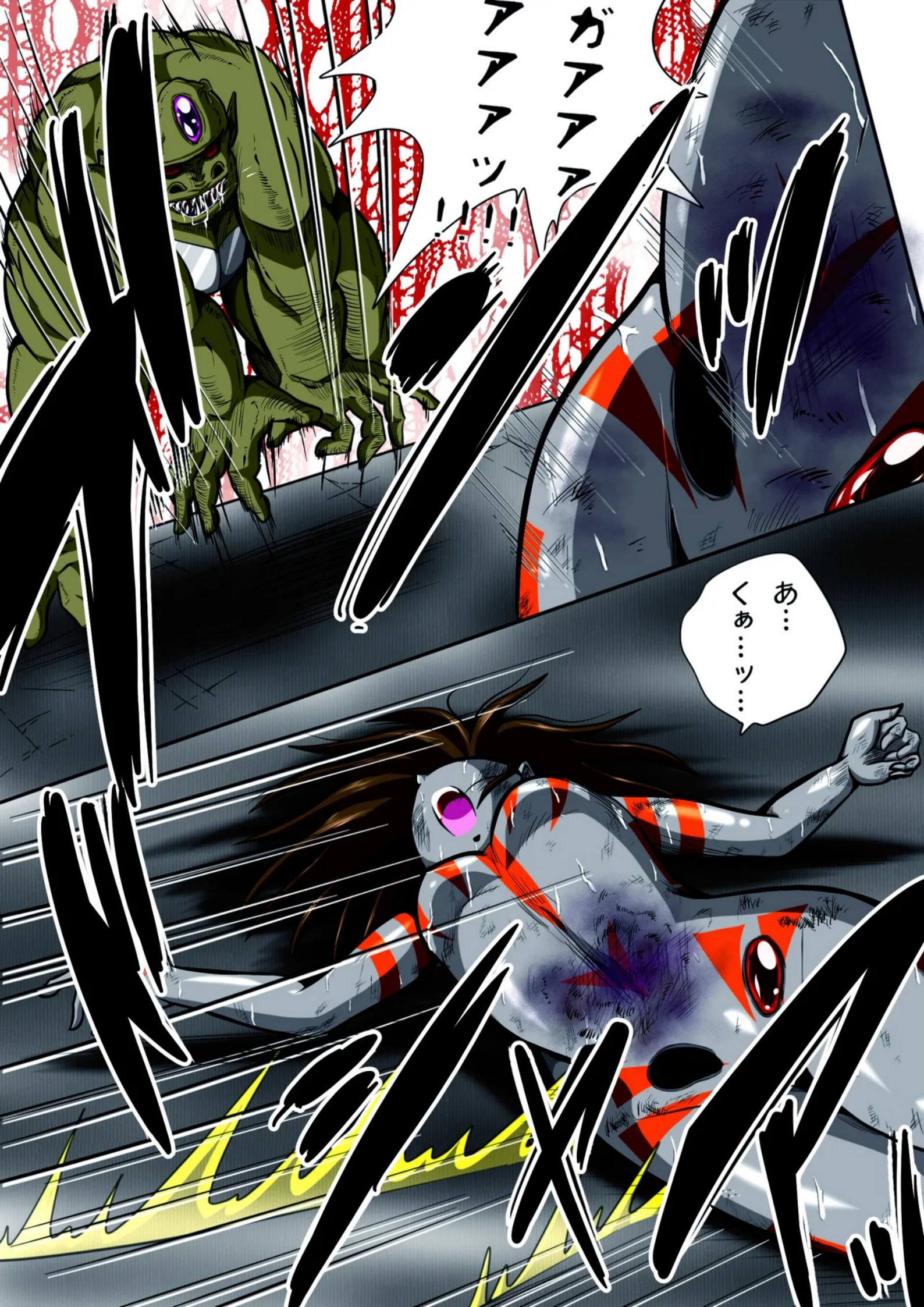
ガァァァァァァァァァッッ!!!

ぎ…ッ!!
う…あッ……!!
ほ…ー…骨…が…!

あ…っ…
ぐ……!!!
ぐあっ…!

う……
あ……
…あ……
へ。。。


ガアァッ…
グフフフ
だ……め……
ダメ!!!
拘束……から……
逃れ……られ
な……い……
あぁ……
あ……
う……
う……ッ
あ……


ガアアアアアアッ!!!!
あ…
くぁ…ッ…

ダ…メ…

もう…ダ…メだ…わ……

今…の攻撃で……

光は完全に意識を…失ってしま…った……

イル…

イル…

エネルギー…も…光との…シンクロ…も

もう……

私に…戦える力は……

ブァルルッ…!!

イルル…

もう……

無ー

ト…イ…

あぁ…

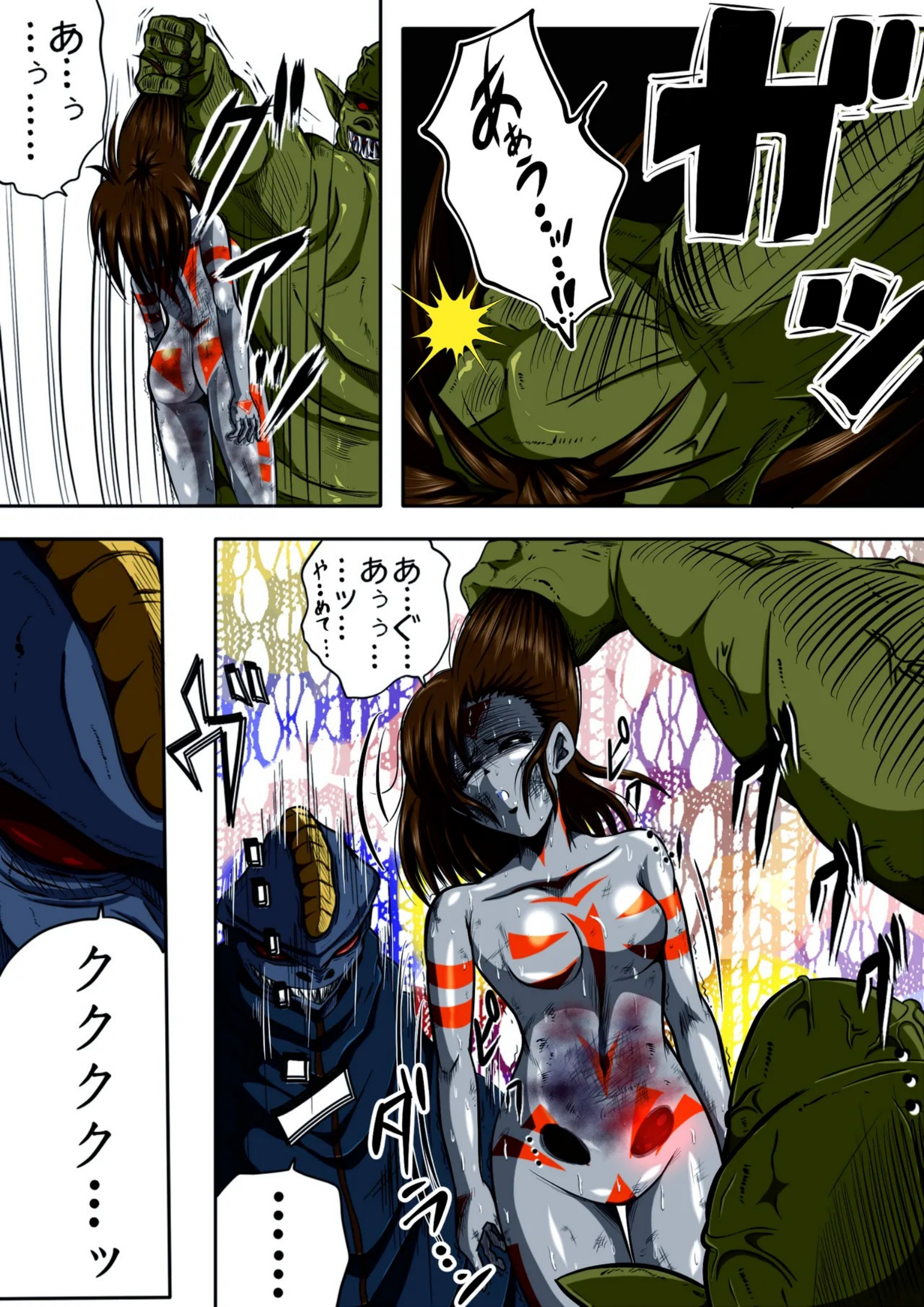
うぁ…

ニチャ…

ニチャ…

ニチャ…

ニチャ…


ガシッ
あぁぁぅ…!!
あ…ぅ…ぅ……
あ…ぐ…あぅぅ…ッ…や…めて…
ピク
ピク
ガクッ…
……
ククククク…ッ

ガルルゥ……ッ
……フフ……ッ
グゥルルッ……

あ……
あ……う……

いいザマだな
フィオラ姫……
クックック……

あぐ……ぁ
うあぁぁッ……!!
あ……ッ……!!!

あ……新たな敵……!?
こんな……ときにっ……!!

かは……ッ!!
あっぐ……!!

ククククッ……
まだ殺すなよ ゴルルグ

フィオラ クライシス 終

次回も続く――……
ゴルルグの猛攻!!
フィオラのピンチは……
終わらない…!!
グフッ!!
グフフフ
フフッッ!!!
ああぁぁ
ああ…ッ!!!
く…っ
うぅっ…!!
あぁぁぁ
あぁぁッッ
!!!!

さらに、
不気味な黒幕…
いけ…ない……
意識を…
入って…た……
ダ…メ……
動け…ない……
ブラン星人が
姫に迫る……!!
この凶暴な
怪獣……
お…恐ろしい
力……
抜け出せな
私のことを
知っている……
新手の敵…!!
ククク…!!
そ…そ
2対1…
状況
どう切り抜け
れば……っ
更なる危機が
フィオラを襲う…!!?